

「平成28年度オリンピック・パラリンピック教育推進校」実施報告書

【学校名】 境町立 長田 学校

【テーマ】 I II III (IV) V

- I 「オリンピック精神」の活用
- II 「おもてなし」や「ボランティア精神」の醸成
- III 障害者スポーツへの関心の向上
- IV 異文化理解・国際教育の促進
- V スポーツを楽しむ心の醸成

【実践研究タイトル】

アルゼンチン大使館やアルゼンチン協会の方々との交流を通して、積極的な国際理解教育を推進する。

【実施学年】

- ① アルゼンチン国際交流派遣事業・・・5・6学年代表6名
- ② アルゼンチンの日の集い・・・全学年
- ③ アルゼンチン親善交流サッカー大会・・・全学年から希望者
- ④ アルゼンチン大使館訪問・・・6学年
- ⑤ 日亜学院生との交流会・・・全学年

【目的・ねらい】

アルゼンチン大使館やアルゼンチン協会の方々との交流を通して、アルゼンチンの文化・伝統・言語等への理解を深めるとともに、外国人の人々と意欲的に交流しようとする態度を育てる。

【種類】 ※当てはまるものに○・複数可

- ・各教科()
- ・道徳
- ・外国語活動
- ・総合的な学習の時間
- ・特別活動
- ・教科以外での取組(学校行事等)

【実践内容等】

1 アルゼンチン国際交流派遣事業

今年初めての事業である。学校独自ではなく、境町教育委員会が主催し実施された。代表児童として5年生3名、6年生3名が参加をした。

- 目的
- ・アルゼンチンの小学校を訪問し、現地の小学生と交流することを通して、日本の文化を伝え、長田小とアルゼンチンとの80年以上続く長い交流を歴史に紹介する。
 - ・アルゼンチンの文化に直接触れ、感じることで、アルゼンチンの歴史を理解する。

○期 日 平成28年10月6日(木)～10月15日(土)

○内 容

- ・エスコバル日本語学校での交流会
- ・小池ウンベルトさん宅(茨城県人会長)での歓迎会
- ・ブエノスアイレス市役所訪問・市内観光
- ・アルゼンチンのテレビ局への出演
- ・JAPON小学校訪問
- ・日亜学院との交流
- ・「アルゼンチンの日の集い」での報告(発表)
- ・茨城県知事や境町長への表敬訪問



小学校訪問の様子



テレビ出演の様子

2 アルゼンチンの日の集い

今年度で28回目を迎える「アルゼンチンの日の集い」だが、昨年度より文化祭である「長田フェスティバル」と組み合わせて行っている。アルゼンチン大使や公使をはじめ、多くのアルゼンチン大使館関係者が来校した。

○目的 ・アルゼンチン大使館の方々との交流を通して、アルゼンチンの文化・伝統・言語等への理解を深めるとともに、外国の人々と意欲的に交流しようとする態度を育てる。

○期 日 平成28年10月28日(金)

○内 容 午前・・・体育館にて「アルゼンチンの日の集い」

- ・アルゼンチン大使や来賓の方々のお話
- ・プレゼント贈呈(大使からもプレゼントがあった)
- ・歌の贈り物と全校合唱
- ・派遣事業の報告会 等々

給食・・・大使や参加者と4年生による交流給食

午後・・・各教室で「長田フェスティバル」

- ・各教室での催し物に大使も参加して児童と一緒に遊ぶ。



大使入場の様子



大使からのプレゼント



交流給食の様子

3 日本アルゼンチン交流サッカー大会

日亜協会主催で2年に1回行われる大会である。アルゼンチン大使館や日本アルゼンチン協会と関わりのサッカーチームが参加をし、低学年の部、高学年の部、大人の部が行われる。

○目的 アルゼンチン交流の一環として、日本アルゼンチン協会と連携したサッカー大会を開催し、スポーツ(サッカー)を楽しむとともに、アルゼンチン大使館等との交流を深める。

○期 日 平成28年11月26日(土)

○場 所 三菱養和サッカー場(東京都巣鴨)

○内 容 長田小学校、BOCAジュニアズ、オースティンSSの3チームが参加し、それぞれ低学年の部、高学年の部、大人の部にわかれ、リーグ戦方式で行われた。

長田小では、2年前より長田小単独のサッカー少年団がなくなっただめ、児童と保護者に希望をとっての参加となった。アルゼンチン大使等も応援にみえ、楽しい交流会ができた。



【大使から頂いたアルゼンチンのユニフォームを着て試合に臨んだ長田小の児童】

4 アルゼンチン大使館への訪問

6学年の社会科校外学習として、毎年訪問している。施設の説明を受けたり手作りの郷土料理を試食したりして、交流を深めている。

○期 日 平成29年1月31日(火)

○場 所 アルゼンチン共和国大使館(東京都港区元麻布)



大使から説明を受けている様子



郷土料理のエンパナーダ

5 日亜学院生との交流会

国際交流基金の事業「教育旅行」で来日した日亜学院中等部4・5年生20名が、本校を訪問し、児童達との交流を深めた。

○期 日 平成29年2月10日(金)

○内 容

・体育館での交流会(4校時)

①長田小児童から「歓迎のことば」「アルゼンチンの歌を全員で合唱」

②「鼓笛による校歌演奏と合唱」「児童や町からのプレゼント」

③日亜学院生から「アルゼンチンの紹介」「歌やダンスの贈り物」

・交流給食

日亜学院生が各クラスに2名ずつ入り、一緒に給食を食べる

・一緒に遊ぼう

ロングの昼休みを利用して、各教室や体育館、校庭で給食を食べた日亜学院生と一緒に遊ぶ



一緒にダンス



一緒に給食



一緒に遊ぶ

【オリンピック・パラリンピック教育の実施に伴う問題点】

「アルゼンチン大使を招いての長田フェスティバル」や「日亜交流サッカー大会」、「アルゼンチン大使館訪問」は、今後も継続して行われていく。一国の大使が一小学校と交流を続けていることは、特例的なことで、これからもこれらの行事を大切にしていきながら、異文化理解や国際教育の促進をしていくとともに、オリンピック・パラリンピック教育の実践を広げていきたい。